

第262圖

う
り
科



きんとうぐわ

Cucurbita Pepo L.
var. *Kintoga Makino.*

熱帯ノ原産ニシテ畑ニ栽培スル一年生蔓草。莖葉共ニぼうぶらニ似、其葉ニ多少ノ丸ミアリテ、脈隔ニ白斑ナシ。花ハ黄色ニシテ雌雄アリ。雌花ノ萼片ハ末端葉状ヲ成サズ。漿果ハ頗ル大形ニシテ、黄赤色ニ熟シ、外皮滑澤ニシテ美觀ヲ呈スルニヨリ、多クハ果物店ノ裝飾品ニ供セラル。一種平扁ニシテ圓キモノヲあこだらうり (var. *Akoda Makino*) ト稱ス、漢名ハ紅南瓜 (慣用) ナリ、本品モ亦通常食用トセズ。和名きんとうぐわハ金冬瓜ノ意ナリ。

第263圖

う
り
科



からすうり

Trichosanthes cucumeroides Maxim.

山野ニ自生スル攀縁多年生草本。根ハ塊ヲ成シ、雌雄株ヲ異ニス。莖ハ瘦長ニシテ長キ蔓ヲ成シテ、卷鬚アリ。葉ハ有柄ニシテ互生シ、掌状ニ三-五淺裂シ、莖ト共ニ粗毛アリテ糙澁ス、下部ノ葉ハ往々深裂ス。夏日白花ヲ葉腋ニ出シ、雄花ハ少數ノ短總状、雌花ハ獨在ス。萼筒ハ長サ6cm許、花冠裂片ハ邊緣網状ニ細裂ス。果實ハ橢圓形ニシテ赤熟シ、種子ハ黒クシテかまきりノ頭ノ如シ。果肉ヲ化粧料ニ用フベシ。漢名 王瓜 (誤用)

第264圖

う
り
科



きからすうり

Trichosanthes japonica Regel.

諸處ニ自生スル雌雄異株ノ攀縁多年生草本。地下ニ肥厚長形ノ塊根アリ。莖ハ細長クシテ長蔓ヲ成シ、卷鬚アリ。葉ハ有柄互生シ、無毛滑澤ニシテ、廣心臟形ヲ成シテ淺裂シ、下部ノ葉ハ往々深裂ス。夏日白花ヲ開キ、萼筒ノ長サ3cm許、花冠ノ前縁絲状ニ剪裂ス。雄花ハ通常腋生ノ穂ト成リテ葉状ノ綠苞ヲ具ヘ、雌花ハ葉腋ニ獨在ス。果實ハ廣橢圓形、黄熟シテ、梗短シ。種子ハ平扁橢圓褐色ナリ。塊根ヨリ澱粉ヲ製シ天瓜粉ト稱シ、又其根ヲ瓜呂根ト稱シ藥用トス。和名ハ黄からすうリノ意ナリ。漢名 栝樓 (誤用)

ゆふがほ (壺盧)

Lagenaria leucantha Rosby.
var. *clavata Makino.*

あふりか及あじあノ原産ニシテ、人家ニ栽培スル一年生攀縁蔓草ニシテ毛アリ。莖ハ長蔓ヲ成シテ、兩岐セル卷鬚アリ。葉ハ有柄互生シテ、腎臟状掌形ニシテ淺裂シ、軟毛アリ。夏日、白花ヲ腋生シ、一株ニ雌雄花ヲ開キ、雄花ハ長柄、雌花ハ短柄ヲ有ス。花冠ハ夕刻平開シテ五裂ス。下位子房ニ毛アリ。漿果ハ長大ニシテ往々60-90cmニ達シ、表面毛ヲ帶ビ、内部ニ白色ノ果肉ヲ藏ス。煮テ食ヒ、又乾瓢ヲ製ス。和名ハ夕顔ノ意ニテ夕刻ニ咲ク花ニ基ク。

第265圖

う
り
科



へうたん (蒲蘆)

Lagenaria leucantha Rosby.
var. *Gourda Makino.*

ゆふがほノ一變種ニシテ人家ニ栽培シ、一年生攀縁蔓草ニシテ毛アリ。莖ハ長ク延ビ、兩岐セル卷鬚アリ。葉ハ有柄互生シ、心臟状圓形ヲ成シ、往々掌状ニ淺裂ス、絨毛ヲ布ク。夏ノ夕、ゆふがほト同ジ白花ヲ開ク。漿果ハ中間ニ縊ヲ有シ、初メ毛ヲ帶ブ、味苦シ。成熟セル果實ニテ酒器ヲ製ス。大小種々アリ。小ナルヲせんなりべうたんト云フ。和名ハ瓢箪ヨリ出ヅ。

第266圖

う
り
科



ふくべ

Lagenaria leucantha Rosby
var. *depressa Makino.*

(= *L. vulgaris Ser. var. depressa Ser.*)
ゆふがほノ一變種、全株蒼綠色ニシテ軟毛ヲ被ル。雌雄同株。花ハ葉腋ニ單立シ、花冠ハ白色、輻状ニシテ五尖裂シ、裂片ハ稍圓シ。果實極メテ大キク扁球形ヲ呈シ、徑30cmヲ超エ、其重サ10kg内外、時ニ30kgニ達ス、表面軟毛アレドモ熟スレバ脱落シ、表皮ハ硬化ス。主トシテ栃木縣地方ニテ栽培セラレ、菰果ヨリハ干瓢ヲ製シ、熟セル者ハ皮ヲ殘シテ炭入・花器等ノ細工物トシ頗ル雅趣アリ。

第267圖

う
り
科

